

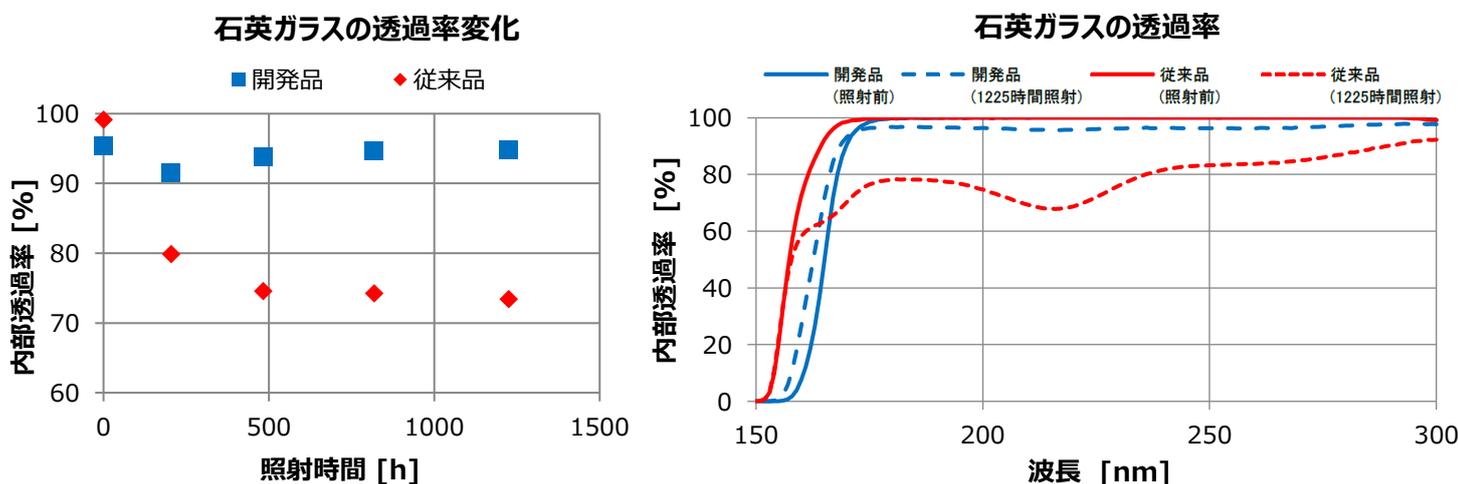
耐久性評価

172nmエキシマランプ照射時の透過率変化

概要

石英ガラスサンプルに、172nmエキシマランプを照度100mW/cm²で照射した際の透過率変化を評価しました。従来品には照射による透過率低下が見られましたが、172nmエキシマランプ用開発品では顕著な透過率低下があらわれず、石英ガラスの性能向上が確認できました。

結果・データ



- ・試料：合成石英ガラス（従来品、開発品）
- ・試料形状：φ30×t5mm
- ・測定雰囲気：窒素
- ・温度：室温
- ・エキシマランプ照射 波長：172nm 照度：100 mW/cm²
- ・照射雰囲気：窒素

測定の特徴

- エキシマランプ照射は最大照度100mW/cm²が可能
- 透過率以外に屈折率変化の測定が可能

【透過率測定波長範囲】 120～25000nm
 ※ダブルビームでの測定は～3300nm
 【屈折率変化測定波長】 633nm
 【試料】 透過性のあるガラス、結晶

応用例

- ◎測定波長範囲や精度はご要望により設定対応
- ◎レーザー照射による耐久性評価も可能

光ガラス株式会社

住所：012-0104 秋田県湯沢市駒形町字三又白幡155
 TEL：0183-42-4299 FAX:03-6433-3756
 E-mail：Hikari.Sales_info@nikon.com
 URL：https://www.hikari-g.co.jp/

光ガラスの受託計測

基本的な光学特性評価はもちろん、最先端の装置による真空紫外領域の物性評価、複屈折測定など様々なご要望にお応えします。
 また、精密用途部品や高精度測定のための加工についてもご相談を承ります。